

Project Name

# さいころくらぶ

## いま、子どもの貧困について真剣に考えてほしい

「生まれた家庭の経済状況によって進路や就職先が決まってしまう」皆さんはこれをおかしいことだと思いませんか？しかし現実にはこのようなことはおこっています。家庭の経済状況によって学力や意欲に差が生じ、結果、進路や就職先の選択が狭まったり、進学をあきらめなければならなかったりするのです。

貧困状態の家庭では「学習環境が良くないこと」「モデルとなる大人がいないこと」が、学力や意欲の低下の原因と言われています。私たちはこの状況を変えるために、小学校高学年～20歳ぐらいまでを対象に、大学生と協力して学習支援と居場所づくりを行っています。

大学生が学習支援をすることで子どもたちのモデルになってもらうと同時に、良き相談相手、話し相手にもなっています。また、利用に興味を持つ子どもや保護者が最初の一步を踏み出せるように、くらしき健康福祉プラザで夏休みの工作イベントも開催しました。10月22日にも簡単なメニューの料理教室を開催予定です。

どのような家庭に生まれた子どもでも、家計などを気にせずに自分の目標に向かって取り組める社会であってほしい。私たちの活動だけで子どもたちの抱える問題がすべて解決できるわけではありませんが、少しでも前に進めるよう日々取り組んでいます。



ハロウィン/勉強の様子/調理イベント/連携会議

Group Name

## NPO法人くらしき教育発達研究所さいころ

臨床心理士を中心に障がい児とそのきょうだいや家族の支援、困窮世帯の子どもの支援をしています。誰もが生きやすい社会の実現を目指して、誰か一人が頑張りすぎるのではなく、みんなで楽しく生活できることを目標に活動しています。

【お問合せ】Tel&Fax…086-425-2123 E-mail…kurashiki-saikoro@joy.ocn.ne.jp

## 事業概要

### 事業の目的

困窮世帯の子どもには落ち着いて学習したり、過ごしたりできる場所が必要です。そのような場所を提供し学習支援を行うことで、子どもたちが平等に教育を受けられるようになることを目的としています。教育を受けることで貧困の連鎖を断ち切り、誰もが生きやすい社会の実現を目指しています。

### 活動内容・実績

毎週土曜日の18:00から学習支援・居場所支援を行っています。また、学校や関係機関との情報交換を開催し、働きたい子どもに対してアルバイトの面接練習なども実施しています。

## 団体からのメッセージ

子どもの支援は私たちだけでは  
できません。地域全体で協力して  
取り組んでいきましょう。

私たちが大切にしていること…子ども達が落  
ち着いてすごせること、また来てみようと思っ  
てもらえる雰囲気づくりを大切にしています。

この活動を通じて得たもの…子どもの貧困  
や困っている家族の支援をしている方たちとの  
輪ができ始めていると感じています。

